福井公募研究の主な成果

福井公募研究には、これまでに２５８件の提案をいただき、その中から７１件を採択して、研究を実施しています。
これまでの成果として、特許登録１７件のほかに、製品化・実用化されたものがあります。それらの内、主要な成果について紹介します。

安全通路等表示用発光性素材

・外部電源を必要としない安全通路等表示用発光性素材（蓄光材）を開発
（H22 年 6 月実施許諾契約締結済）

電動機等絶縁低下防止カバー

・電動機等の分解点検中（開放状態）に固定子や回転子が吸湿しないよう気密性が高く、形状変化が可能で、除湿のできるカバーを開発
（H24 年 5 月実施許諾契約締結済）
（H27 年 2 月特許登録済）

電気マンホール清掃治具

・点検作業時に受枠の溝部に溜まった泥等をマンホール内へ落とすことなく掃除が出来る治具を開発
・電気マンホールが数多く設置されている東海第二発電所で活用

感電災害防止ツール

・高圧配電盤点検作業において、作業者の手が充電部に接近した際に警報を発報して危険を知らせる電圧警報器を開発
・製品化に向けて検討中
（H23 年 10 月、H24 年 3 月、H24 年 8 月特許登録済（計 3 件））

回転機器センタリング支援装置

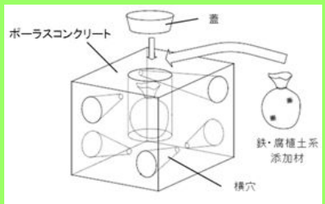
・小型回転機器（モーター、ポンプなど）の交換・点検時に必要となる、芯出し調整作業用の支援装置を開発
・本装置により、「作業の容易性」、「作業時間の短縮」、「作業精度の向上」を実現
（H22 年 5 月実施許諾契約締結済）
（H23 年 12 月、H24 年 1 月特許登録済（計 2 件））

耐水性・撥水性防護服

・従来品に比べ、通気性、耐水性、撥水性があり、着心地が良く、安価で焼却可能な防護服を開発
・これまでに 15,000 着以上を購入し、東海・敦賀両発電所作業にて使用
（H19 年 4 月実施許諾契約締結済）

生物育成用ブロック及び生物育成方法

・廃コンクリートから製造される再生骨材を使用した生物育成ポーラスコンクリートを開発
（H29 年 3 月特許登録済）



放射性廃棄物保管用遮へい角型容器

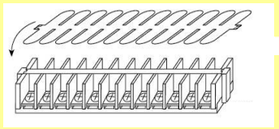
・遮へい角型容器を二重構造にすることで、中線量廃棄物ポリ袋を収納出来る容器を開発
（H25 年 6 月特許出願済）

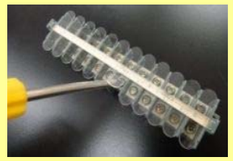
局所排風機用換気ダクト

・耐衝撃性、耐圧性を有し、軽量かつ収納性のある換気ダクトを開発
（H24 年 7 月実施許諾契約締結済）

制御盤内端子台カバー

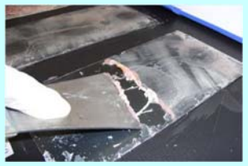
・従来の端子台カバーに比べ作業性が良く、絶縁テープによる養生が不要となるなど廃棄物の削減にも寄与する端子台カバーを開発
（H29 年 1 月特許登録済、
H27 年 8 月意匠登録済（3 件））





液状ガスケット剥離剤

・配管フランジ（継手）部に使用している液状ガスケットを検査時に容易に剥離、除去可能な剥離剤を開発
（H22 年 6 月実施許諾契約締結済）
（H25 年 7 月特許登録済）



放射線遮へいスーツ

・タングステン入りアラミド繊維を用い、高柔軟性、高強度、耐切創性、耐熱性のある放射線遮へいスーツを開発
・製品化に向けて検討中

折畳み式簡易仮設ハウス

・短時間で設置・解体が出来る、繰り返し使用できる、フィット性等も考慮したエアチューブ支柱の仮設ハウスを開発
（H25 年 5 月実施許諾契約締結済）

ここに紹介したもの以外にも、福井県内企業の協力をいただき数多くの開発研究を実施しています。
今後も製品化・実用化を目指して取り組んでまいります。